

# 「エイズ対策の新たな展開」に基づくHIV/エイズ対策の実施状況について

## 目標1 エイズ及びHIV感染に対する理解の促進

### プラン1 都民に対し、HIV感染に関する基本的な知識の普及を進めます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取組みの方向性・課題等
1	多様なメディアを活用した情報提供を行います	1	一般都民向け啓発パンフレット「ともに生きるために」の作成・配布 (2年に1回改定・印刷)	印刷50,000部、配布	配布	都 区市	
		2	都内のHIV/エイズ発生動向を「AIDSニュースレター」により公表・ホームページ掲載・関係機関に送付 ② エイズ専門家会議小委員会(疫学)開催	① 四半期報4回、年報2回 ② 小委員会1回	(継続)	都	
		3	都ホームページ内「エイズについて」、東京都HIV検査情報Web(PC及び携帯)にて総合的な情報を掲載 ② 区市ホームページにおける情報発信	①② 通年	(継続)	都 区市	方向性
		4	東京都提供番組による情報発信 ① テレビ番組「25年度「TOKYOマヨカラ」」「東京インフォメーション」 (26年度「ヨルカフエTOKYO」)、「TOKYOガール」、「どうする?東京」、「東京インフォメーション」 ② ラジオ番組「都民ニュース」、「東京シティインフォメーション」 インターネット動画による啓発番組配信 ③ 啓発番組「Words of Love」配信	①「TOKYOガール」3回、「東京インフォメーション」3回 ②「都民ニュース」3回 ③(継続)	①「TOKYOガール」3回、「東京インフォメーション」3回 ②「都民ニュース」3回 ③(継続)	都	HIV/エイズに関する世間の関心が低下しているため、一般都民向け啓発を継続実施 ソーシャル・ネットワーク・サービスを効果的に活用 ・キャンペーン期間等のタイミングを捉え、各区市及び庁内関係部署と連携して効果的に実施
		5	ソーシャル・ネットワーク・サービス(twitter等)を活用した情報提供	福祉保健局twitterで月間キャンペーン等の情報を配信	(継続)	都	
		6	都民向け広報誌への掲載 ① 都広報紙「広報東京都」、福祉保健局広報誌「月間福祉保健」、都保健所広報誌 ② 各区市の広報紙、区市保健所の広報紙	①「広報東京都」16月・11月・12月「月間福祉保健」6月・11月 ② 月間キャンペーンなど	①「広報東京都」16月・11月「月間福祉保健」6月・11月 ② 月間キャンペーンなど	都 区市	
		7	関係機関が運営する広報媒体を活用した情報提供	経済団体・NPOのホームページ、メールマガジン	(継続)	都	
		8	HIV検査・相談月間の実施(6月) ① リーフレットの作成・配布 ② 東京都提供番組による情報提供 ③ 都広報紙「広報東京都」、福祉保健局広報誌「月間福祉保健」による啓発 ④ 啓発番組「Words of Love」配信 ⑤ 都庁舎・各区市施設におけるパネル展示、電光情報 等	① 50,000枚、医療機関・学校など2,867か所に配布 ②「TOKYOガール」,「東京インフォメーション」,「都民ニュース」, 「広報東京都」6月号、月間福祉保健6月号 ③ 6月24日(第1回目)(USTREAM, You Tube配信) ※テーマ「HIV/エイズとセクシュアリティ」 ④【新編】新宿区西口大型デジタルサイネージ、渋谷街頭ビジョンへの電光情報	① 50,000枚、医療機関・学校など3,130か所に配布 ②「TOKYOガール」,「東京インフォメーション」,「都民ニュース」, 「広報東京都」6月号、月間福祉保健6月号 ③ 6月16日(第1回目)(USTREAM, You Tube配信) ※テーマ「HIV/エイズの知識と検査」 ④(継続)	都 区市	方向性
		9	「エイズ予防月間」の実施(11月16日～12月15日) ① ポスターリーフレットの配布 ② 公共交通広告の実施 ③ HIV陽性者の就労をテーマとした講演会の開催 ④ ライブイベント「Words of Love」の開催とインターネット動画配信 ⑤ 東京都提供番組による情報提供 ⑥ 都広報紙「広報東京都」、福祉保健局広報誌「月間福祉保健」による啓発 ⑦ 都庁舎を赤くライトアップ ⑧ 「おおいでい」若者向け屋外イベントの開催 ⑨ 都庁舎・各区市施設におけるパネル展示、電光情報 等	① ポスター39,624枚、リーフレット119,960枚、学校・医療機関・企業等6,216か所に配布 ② 都営交通車内、東京メトロ駅貼り、多摩モノレール駅貼り ③ 1回 ④ ライブイベント1回(USTREAM配信) ⑤「TOKYOガール」,「東京インフォメーション」,「都民ニュース」, 「広報東京都」11月号、月間福祉保健11月号 ⑥ 11月(11月28日～12月15日) ⑦ 1回※テーマ「多様性を大切にしよう!」(HIV/エイズとLGBT) ⑧【新編】新宿区西口大型デジタルサイネージ、渋谷街頭ビジョンへの電光情報	① ポスター34,650枚、リーフレット130,000枚、学校・医療機関・企業等6,304か所に配布 ② 1回 ③ ライブイベント1回(USTREAM, You Tube配信) ④「東京インフォメーション」,「都民ニュース」, 「広報東京都」11月号、月間福祉保健11月号 ⑤ 11日(11月28日～12月15日) ⑥ 1回※テーマ「あなたをさすシンボルは何?」(HIV/エイズとLGBT) ⑦(継続)	都 区市	・キャンペーン期間中における集中的な啓発の実施により、都民への浸透を図る必要がある。 ・厚生労働省・NPO等が実施するキャンペーンと連携し、効果的に実施する。

### プラン2 学校・地域・職域等の場で、様々な機会を通じた啓発を進めます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取組みの方向性・課題等
3	学校教育での取組を進めます	10	発達段階に応じた予防・理解促進パンフレットの作成・公立学校への配布	小学校高学年1,200部・中学校2,950部・高等学校52,950部 都立学校・区市町村教委に配布	小学校高学年1,200部・中学校2,950部・高等学校52,950部 都立学校・区市町村教委に配布	都	継続実施
		11	都立学校への「産婦人科医療連携事業」により、性感染症等に関する啓発 ① 私立学校理事長・校長等への学校教育協力依頼、世界エイズデー一周年 ② HIV検査・相談月間・エイズ予防月間の周知	① 東京私立中等高等学校協会総会、教員研修会、夏期研究協議会、理事長委員会 ② ポスターリーフレットの配布	(継続)	都	
4	保健所や学校等、地域の関係者の協力による取組を進めます	12	保健所(都区市)におけるエイズ・ピア・エデュケーションの実施	都(都看護協会委託)17回 都(保健所)7回 区市保健所7回	(継続)	都 区市	
		13	保健所(都区市)におけるエイズ・ピア・エデュケーションの実施	HIV検査・相談月間、エイズ予防月間の実施 10/9～1/31ハロウキータイクキャンペーン連携実施	(継続) 10/18～1/31ハロウキータイクキャンペーン連携実施	都 区市	継続実施
		14	学校等におけるHIV陽性者対応の支援、保健所職員による講演会実施	職業能力開発センターにおける研修実施 6校、637人	(継続)	都 区市	
5	職域への啓発に取り組むための取組を進めます	15	職域向けホームページ「東京都エイズ通信」配信	12回	(継続)	都	方向性
		16	職域向けホームページ「東京都HIV/AIDS談話室」の運営	通年	(継続)	都	・職域向け情報発信の強化については継続的な取り組みが必要 ・職域向け啓発資料の周知及び活用
		17	職域向け啓発資料の作成・周知	人事・労務・庶務者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	(継続)	都	課題
		18	経済団体・労働行政・NPOを委員とした「エイズ専門家会議小委員会(職域への普及啓発)」の開催	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	(継続)	都	・保健所と連携した職域向け情報提供の推進 ・労働関係機関と連携した職域向け啓発資料の周知及び活用 ・産業界を対象とした研修等における情報提供の方策を検討
		19	予防月間講演会を「HIV陽性者の就労」をテーマに実施	1回	1回	都	
20	職場で始める! 感染症対応力向上プロジェクトの実施	【新編】「コース」感染症理解のための従業員研修の研修教材作成(性感染症は選択制)	(継続)	都			

「エイズ対策の新たな展開」に基づくHIV／エイズ対策の実施状況について

プラン3 人権擁護の視点からの取組を進めます

No.	アクション	事業 No.	東京都のHIV／エイズ対策事業	実績		実施 主体	今後の取組みの方向性・課題等
				27年度実績	28年度実績		
6	庁内外の人権 部門との連携 を図ります	23	東京都人権施策部署との連携 ① 都民向け啓発冊子「みんなの人権」に記事掲載(2ページ)・配布 ② 人権啓発イベントにおけるレトリボリキャンペーンの実施、人権 ブラザでパネル展示	① 12万部作成 ② 【新規】ヒューマンライツ・フェスタ(ブース出 展)3日間 (継続)人権ブラザ(パネル展示、映像)常設	① 117,000部作成 ② ヒューマンライツ・フェスタ(パネル展示)2日間 (継続)人権ブラザ(パネル展示、映像)常設	都	継続実施
7	都職員の人権 啓発に取り組 みます	24	① 職域向けメールマガジン「東京都エイズ通信」を通じた企業人事 部門への情報発信 ② エイズ予防月間講演会を「HIV陽性者の就労」をテーマに実施	① 12回 ② 1回	① (継続) ② (継続)	都	継続実施
7	都職員の人権 啓発に取り組 みます	25	① 都職員(主に新規採用)向けエイズ講習会の実施 ② 「AIDSニュースレター」をメール配信 ③ 新任研修「人権」の実施(1-フレット)「ともに生きるために」配布) ④ 研修講師養成研修「人権・同和問題科」の実施 ⑤ eラーニングによる人権課題研修の実施	① 1回 ② 四半期報4回、年報2回 ③ 1回 ④ 1回 ⑤ 【新規】eラーニングによる人権課題研修	① (継続) ② (継続) ③ (継続) ④ (継続) ⑤ (継続)	都	継続実施

# 「エイズ対策の新たな展開」に基づくHIV/エイズ対策の実施状況について

## 目標2 感染拡大の防止

### プラン4 対象層それぞれの特性に合った予防啓発に取り組みます

No	アクション	事業 No	東京都のHIV/エイズ対策事業	27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取り組みの方向性・課題等
8	「個別施策層」に向けた対策	26	<p>＜東京都エイズ啓発拠点「ふぉーてぃー」の運営＞</p> <p>① 普及啓発拠点「ふぉーてぃー」の通年開催 ② ワークショップ開催・アウトリーチ実施 ③ ふぉーてぃー来館者、若者団体、地域の関係機関との連携による啓発イベント等の実施 ④ 地域の青少年施設に赴き、中学・高校生を対象にHIV・性感染症などの啓発を実施(出張ふぉーてぃー)</p>	<p>① (継続) ② 【発表】 団体との連携企画 ③ HIV/エイズ啓発キャンペーンat東京レインボープライド(4月25日)、ヒューマンライツ・フェスタ(10月10日)～10月11日、多摩立川保健所ピアエデュケーション一輪(11月1日)、地袋エイズフェス15(11月23日)、豊島区成人式アウトリーチ(1月11日) ④ 【拡大】 6施設、42回</p>	<p>① (継続) ② HIV/エイズ予防啓発街頭キャンペーンin調布(8月21日)、篠塚のナカノ祭(10月8日～10月9日)、渋谷音楽祭(10月23日)、地袋エイズフェス16(11月23日)、新宿区成人式アウトリーチ ほかのつどい(1月9日) ④ 6施設、36回(1月末時点)</p>	都	方向性
9	若者に向けた取組を拡充します	27	保健所、学校、商店会等地域との連携による予防啓発活動	都区市保健所による管内学校向け啓発事業・対策支援 10/9～1/31ハローキティキャンペーン連携実施	(継続) 10/18～1/31ハローキティキャンペーン連携実施	都 区市	<p>予防指針を踏まえて取組みを推進</p> <p>・ふぉーてぃー事業を通じて若者の自発性に基づく波及効果により地域的広がりを促進</p> <p>・関係機関(行政・NPO)との連携を一層推進</p>
10	働き盛りの世代に向けた取組を開始します	28	10～30代を対象にした啓発番組「Words of Love」をシリーズ配信、最終回は葉華街地域でのライブイベントを公開配信	全4回配信(6月～11月)、11月20日イベント開催 (USTREAM・YouTube配信) 【新編】 ママ知職動画作成・配信	全4回配信(6月～11月)、11月18日イベント開催 (USTREAM・YouTube配信) ママ知職動画配信 【新編】 他イベント公開収録	都	<p>働き盛り世代のHIV検査受検促進に向けた取組みを推進</p>
11	「個別施策層」に向けた対策	29	都区保健所、委託実施によるエイズ・ピア・エデュケーションの実施	都(都看護協会委託)17回 都(保健所)7回 区市保健所7回	(継続)	都 区市	(継続)
12	MSM(男性間での性行為を行う者)や外国人等に向けた取組を拡充します	30	HIV/エイズ啓発以外を実施目的とする若者対象の都主催イベントで資料配布	都HIV/エイズ電話相談の案内、保健所マップとともに生きるために、性感染症ってどんな病気?等を配布(若者支援者向け講習会)	(継続) 非行少年の立ち直し応援シンポジウム	都	(継続)
13	働き盛りの世代に向けた取組を開始します	31	経済団体等のホームページ・メールマガジンに情報掲載	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	(継続)	都	方向性
14	働き盛りの世代に向けた取組を開始します	32	10～30代を対象にした啓発番組「Words of Love」をシリーズ配信、最終回は葉華街地域でのライブイベントを公開配信	全4回配信(6月～11月)、11月20日イベント開催 (USTREAM・YouTube配信) 【新編】 ママ知職動画作成・配信	全4回配信(6月～11月)、11月18日イベント開催 (USTREAM・YouTube配信) ママ知職動画配信 【新編】 他イベント公開収録	都	<p>働き盛り世代のHIV検査受検促進に向けた取組みを推進</p>
15	「個別施策層」に向けた対策	33	働き盛り世代の利便性を考慮したホームページ「東京都HIV検査情報Web」を通じたHIV検査受検促進	ホームページ「東京都HIV/AIDS談話室」による情報発信	(継続)	都	(継続)
16	MSM(男性間での性行為を行う者)や外国人等に向けた取組を拡充します	34	＜NPOと連携したガイ・コミュニティにおけるMSM(男性間で性行為を行う者)向けの取組＞ ① MSM向けワークショップ(対象者別) ② MSM向け啓発資料の作成、ゲイバー等アウトリーチの実施 ③ MSM向けHIV検査広報の実施(雑誌広告、Webサイトのバナー広告など)	① 14回 ② MSM向け保健所マップアウトリーチ12回 ③ 雑誌広告5誌、Webサイトバナー広告(HIV検査・相談月間、エイズ予防月間中)	① (継続) ② (継続) ③ 雑誌広告2誌、Webサイトバナー広告(HIV検査・相談月間、エイズ予防月間中) 【新編】 Webマガジン広告サイト、アプリ広告(HIV検査・相談月間、エイズ予防月間中)	都	方向性
17	MSM(男性間での性行為を行う者)や外国人等に向けた取組を拡充します	35	＜外国人に向けた取組＞ ① 外国語パンフレットの作成・配布 ② 外国語新聞、在留外国人向けインターネットニュースサイト(2言語、2サイトに広告掲載(予防月間))	① 8言語 ② 新聞(4言語、6紙)、ニュースサイト(2言語、2サイト)、雑誌(1言語、2紙)	① (継続) ② 新聞(5言語、5紙)、雑誌(1言語、1紙) ※言語見直し	都	<p>予防指針を踏まえて取組みを推進</p> <p>・対象層の特性に応じた対策とするため、NGO等との連携を推進</p> <p>・薬物乱用防止対策事業との連携を推進</p>
18	働き盛りの世代に向けた取組を開始します	36	＜NPOと連携した性風俗産業従事者に向けた取組＞ NPO等と連携した性風俗店向け啓発資料配布、講習会の実施	アウトリーチ(資料の配布)30回、66人、同行支援27人	(継続) 【新編】 梅毒リーフレット作成・周知	都	<p>薬物乱用防止対策事業との連携を推進</p>
19	働き盛りの世代に向けた取組を開始します	37	＜薬物乱用者に向けた取組＞ ① 支援者等に向けた研修、講演会の実施 ② 薬物乱用者であるHIV陽性者への相談対応資料の作成 ③ 薬物乱用防止対策事業との連携	① ボランティア講習会1回	① - ② - ③ -	都	① - ② - ③ -
20	働き盛りの世代に向けた取組を開始します	38	障害者に配慮した普及啓発の実施	「エイズ予防月間講演会」における手話通訳の導入、HIV検査・相談月間・エイズ予防月間リーフレットに音声コード貼付	(継続)	都	(継続)

※対象層(個別施策層)  
 感染の可能性があるが、感染に関する正しい知識の入手が困難であったり、偏見や差別が存在している社会的背景等から、適切な保健医療サービスを受け取れないと考えられるため施策の実施において特別な配慮を必要とする以下の人々 (平成24年1月19日厚生労働省告示第21号「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」より)  
 ・青少年 ・外国人 ・MSM(男性間で性行為を行う者) ・性風俗産業の従事者及び利用者 ・薬物乱用者

### プラン5 受検者をきめ細かくフォローできる検査・相談体制を構築します

No	アクション	事業 No	東京都のHIV/エイズ対策事業	27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取り組みの方向性・課題等
11	都民が受けやすい検査相談体制を充実させます	39	＜HIV検査・相談の実施＞ ① 都区市保健所に加え、利便性に配慮した東京都南新宿検査・相談室(平日夜間・土日)、東京都多摩地域検査・相談室(即日・土曜)の運営 ② 検査場を一覧にした「保健所マップ」の作成	① 通年実施 ② 46,000部	(継続)	都 区市	<p>方向性</p> <p>予防指針を踏まえて取組みを推進</p>
12	都民が受けやすい検査相談体制を充実させます	40	＜他の性感染症対策との連携の推進＞ ① 都民向け性感染症啓発パンフレット「性感染症ってどんな病気?」の配布(2年に1回改定・印刷) ② HIV検査と同時に性感染症検査(梅毒・クラミジア・淋菌)を都区市保健所と南新宿検査・相談室で通年実施	① 配布 ② 都保健所において梅毒、クラミジア・淋菌(病原菌検査) 【新編】 南新宿(月間キャンペーン)に加え梅毒検査は通年2週実施、月間キャンペーン時のクラミジア検査を病原体検査に変更(林菌実施)	① 印刷45,000部、配布 ② (継続) 【拡大】 南新宿(梅毒検査は通年週3日実施)	都 区市	<p>課題</p> <p>・検査件数増に向けた継続的な取り組みが必要</p>
13	安心して受けられる相談体制を整備します	41	① ゲイ・コミュニティに隣接する南新宿検査・相談室において、MSMのHIV検査の受検促進(受検者に占める割合の増)に向けた広報及び研究事業の実施 ② 検査情報専用ホームページ「東京都HIV検査情報Web」について、NPOとの連携によりMSM向け広報実施(通年) ③ 多摩地域検査・相談室の広報	① 通年 ② 通年 ③ 通年 MSM向け出会い系サイトへのバナー広告	① (継続) ② (継続) ③ (継続) 【新編】 ポスターリーフレットの作成・配布(主に大学、専門学校、図書館、スポーツセンター等に配布)	都	<p>方向性</p> <p>予防指針を踏まえて取組みを推進</p>
14	安心して受けられる相談体制を整備します	42	① 検査前・後カンセリングの実施 ② NPOとの連携による保健所職員向け研修の実施	① 通年 ② 21日	① (継続) ② (継続)	都 区市	<p>方向性</p> <p>予防指針を踏まえて取組みを推進</p>
15	安心して受けられる相談体制を整備します	43	NPOとの連携による「東京都HIV/エイズ電話相談」の実施	通年	(継続)	都	<p>方向性</p> <p>予防指針を踏まえて取組みを推進</p>
16	安心して受けられる相談体制を整備します	44	NPOとの連携による「ボランティア講習会」の開催	年4回	(継続)	都	<p>方向性</p> <p>予防指針を踏まえて取組みを推進</p>
17	安心して受けられる相談体制を整備します	45	主治医からの要請に基づく「東京都エイズ専門相談員」の派遣	通年	(継続)	都	<p>方向性</p> <p>予防指針を踏まえて取組みを推進</p>

「エイズ対策の新たな展開」に基づくHIV/AIDS対策の実施状況について

目標3 HIV陽性者の支援

プラン6 働きびながら治療を受けられる環境を整備します

№	アクション	事業№	東京都のHIV/AIDS対策事業	27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取り組みの方向性・課題等
13	HIV診療を担う医療機関を確保し、相互連携を強化します	46	エイズ診療協力病院内の連携推進・情報共有を図る目的で「エイズ診療協力病院運営協議会」を開催	1回 【新規】実績の多い5拠点病院によるミニシンポジウム実施	1回 【新規】意見交換「HIV陽性者のメンタルヘルス」・「PEPとPrEP」	都	今後の取り組みの方向性・課題等 方向性 予防指針を踏まえて取組みを推進 ・一般医療機関において性感染症等の診療を契機としたHIV/AIDS診療を推進する必要。医療従事者向け講習会を開催場所を変えて引き続き開催 ・エイズ専門家会議における医療体制整備状況の評価 ・エイズ診療拠点病院運営協議会等の活用 課題 ・一部のエイズ診療拠点病院(5病院)で全外来診療の7割程度を占める)に患者が集中している現状を踏まえ、エイズ診療協力病院内の診療水準の確保、強化に向けた検討が必要
		47	拠点病院や一般医療機関の診療水準の向上及びネットワーク作りを推進する目的で中核拠点病院による「HIV/AIDS症例懇話会」を開催	4回 ※慶應(終末期医療・緩和ケア1回)	3回	都	
		48	医療従事者向け講習会において、一般医療機関におけるHIV感染の早期診断に関する内容を実施	1回	1回	都	
		49	エイズ専門家会議、エイズ診療拠点病院運営協議会における医療従事者向け研修計画の報告と審議	拠点病院運営協議会 1回 専門家会議 1回	(継続)	都	
		50	エイズ診療協力病院内の指定・東京都エイズ診療拠点病院・東京都エイズ診療連携病院	拠点病院 44施設 連携病院 9施設 平成27.11.1 拠点病院指定 連携推進協議会東京高輪病院	拠点病院 44施設 連携病院 9施設	都	
14	医療機関同士ネットワーク作りを図ります	51	都区市保健所において管内医療機関との連携構築(「地域エイズ連携会議」の開催等)	都保健所 1回 区市保健所 2回(新宿区) 1回(葛飾区)	(継続)	都 区市	
		52	他科連携の推進<歯科> ① 東京都エイズ協力歯科医療機関紹介事業の実施 ② 歯科医師などを対象に歯科の臨床研修を実施 ③ 地域の歯科診療所などを対象に、協力歯科医療機関の登録増を目的とした「歯科向けエイズ講習会」を実施	① 登録数101機関 運営協議会2回 ② 基礎コース・標準コース(各2日×2回)、実践コース(各1日×2回) ③ 2回	① (継続) 登録数103機関(平成29.2.1現在) ② (継続) ③ (継続)	都	今後の取り組みの方向性・課題等 方向性 予防指針を踏まえて取組みを推進 ・歯科など患者ニーズの高い診療科を中心に地域の一般医療機関におけるHIV陽性者の受け入れ促進の取組みを継続する必要がある。 ・歯科・腎透析医療機関向け講習会を、引き続き開催場所を変えて実施 ※医療機関向け研修・講習会等の実施状況は別紙参照
		53	他科連携の推進<腎透析> 腎透析医療機関におけるHIV陽性者受け入れ促進のため、腎透析医療機関向け講習の開催	ポランティア講習会1回 ※テーマ「HIV陽性者の健康と生活～全国調査から見える生活状況とメンタルヘルス～」	(継続)	都	
		54	他科連携の推進<その他> 地域におけるメンタルヘルスクエアをテーマとした医療機関向け講習会の検討	1回	(継続)	都	
		55	医療事故緊急対応用「予防服用マニュアル」策定・配布・担当者名簿の更新	担当者名簿の更新	担当者名簿の更新	都	

プラン7 地域におけるHIV陽性者の生活を、そのニーズに合わせて支援します

№	アクション	事業№	東京都のHIV/AIDS対策事業	27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取り組みの方向性・課題等
15	地域でHIV陽性者と係る医療・福祉職の啓蒙・育成を図ります	56	拠点病院や一般医療機関の診療水準の向上及びネットワーク作りを推進する目的で中核拠点病院による「HIV/AIDS症例懇話会」を開催	4回	3回	都	今後の取り組みの方向性・課題等 方向性 予防指針の改正趣旨を踏まえて取組みを推進 ・東京都精神保健福祉センター(薬物問題研修)との連携強化 課題 ・今後、医療従事者・福祉関係者への理解をさらに促進する必要がある
		57	「拠点病院等看護士連絡会」の開催	3回	3回	都	
		58	訪問看護師向け研修の開催	2回 対象者拡大(多職種連携)	(継続)	都	
		59	保健所職員向け研修の実施(療養支援)	1回 対象者拡大(高齢福祉主管課職員、地域包括支援センター職員)	(継続)	都 区市	
		60	東京都精神保健福祉センターにおける「HIVとアディクション」研修の実施	—	(継続)	都	
		61	主治医からの要請に基づき「東京都エイズ専門家協議会」の派遣(日本語・タイ語・英語)	エイズ専門家協議会6名 面談延数2,388回	(継続)	都	
		62	NPO等との連携による陽性者向けパンフレット「たんぽぽ」の作成・配布	随時増刷	(継続)	都	
		63	身体障害者手帳(免疫機能障害)の交付	新規交付484件	(継続)	都	
		64	外国語パンフレットの作成・配布(2種8言語)	配布	(継続)	都	
		65	保健所による地域関係機関相互の連携体制の構築(「地域エイズ連携会議」「ケース支援会議」の開催等)	都保健所 地域エイズ連携会議 1回 区市保健所 地域エイズ連携会議 2回(新宿区) 1回(葛飾区)	(継続)	都 区市	
17	福祉・保健・医療の各部門の連携を確保します	66	<働きやすい職場づくりへの取り組み> ①「HIV陽性者の就労」をテーマとした講演会の実施 ②職場向け啓発資料の作成・周知	① 1回 ② 人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	① (継続) ② (継続)	都	今後の取り組みの方向性・課題等 課題 ・HIV陽性者の療養生活を支援するマニュアルの検討
		67	八王子医療刑務所に東京都エイズ専門家協議会を派遣	要請に応じて派遣 0回	(継続)	都	
16	HIV陽性者の社会的・心理的サポート体制を確保します	68	厚生労働科学研究所と都事業と都事業の連携・協力	【市川班】加藤班継続 【白坂班】継続 【白坂班】「社会福祉従事者の感染症対策研修会」に東京都福祉保健局後援	【今村班】「HIV検査受検勧奨に関する研究」研究協力 【日高班】「MSM対象の認知行動理論によるHIV予防介入研修会」に東京都福祉保健局後援 【白坂班】「社会福祉従事者の感染症対策研修会」に東京都福祉保健局後援 【白坂班】「南新宿検査・相談室のHIV検査予約システム利用者対象のアンケート調査」	都	

「エイズ対策の新たな展開」に基づくHIV／エイズ対策の実施状況について

目標4 目標を実現させるための基盤づくり

プラン8 対象層やHIV陽性者に関する基礎的情報の収集・解析等に取り組みます

No.	アクション	東京都のHIV／エイズ対策事業		27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取り組みの方向性・課題等
		事業No.					
18	基礎的な情報 の収集・解析 に取り組ま す	69	① 若生動向調査・厚生労働科学研究所の分析を通じた実情把握 ② エイズ専門家会議小委員会「疫学」の開催 ③ 検査時のアンケート実施による実情把握	① 動向委員会発表資料に基づく「エイズ・ニューズレター」(四半期4回、年報2回)の作成・発行 ② 1回 ③ 都区市保健所・南新宿・多摩地域検査室で実施	① (継続) ② (継続) ③ (継続)	都 区市	
		70	厚生労働科学研究所と都・区市事業の連携・協力	【市川班】加藤班継続 【白坂班】継続 【白坂班】「社会福祉従事者の感染症対策研修会」に東京都福祉保健局後援	【今村班】「HIV検査受検動向に関する研究」研究協力 【日高班】「MSM対象の認知行動理論によるHIV予防介入研修会」に東京都福祉保健局後援 【白坂班】「社会福祉従事者の感染症対策研修会」に東京都福祉保健局後援 【白坂班】「南新宿検査・相談室のHIV検査予約システム利用者対象のアンケート調査」		都 区市

プラン9 国外の取組事例の調査研究に取り組みます

No.	アクション	東京都のHIV／エイズ対策事業		27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取り組みの方向性・課題等
		事業No.					
19	アジア大都市ネットワーク2 Iに基づき取 組を進めま す	71	アジア感染症対策プロジェクトの実施	アジア大都市感染症対策プロジェクト会議/共同調査研究会の開催(東京) HIV／エイズ調査の実施(外国人対応のための調査)	アジア大都市感染症対策プロジェクト会議(ワウル)共同調査研究会の開催(東京) HIV／エイズ調査の実施(MSM対応のための調査)	都	継続実施 共同調査研究テーマはHIV/AIDS (2015～2017年)

プラン10 NPO等多様な主体との協働を進めます

No.	アクション	東京都のHIV／エイズ対策事業		27年度実績	28年度実績	実施主体	今後の取り組みの方向性・課題等
		事業No.					
20	民間団体との 一層の連携を 図ります	72	NPOとの連携事業の実施	HIV／エイズ電話相談の委託、MSM向け啓発資料の作成委託、ホームページ運営委託等	(継続)		方向性
21	民間団体の活 動を支援しま す	73	「東京都エイズ専門家会議」における東京都エイズ対策事業の検討・審議・評価	1回	(継続)	都	予防指針を踏まえて取り組みを推進
		74	NPOの民間団体と連携しながら対策を推進 ① NPOとの連携による「ボランティア講習会・連絡会」の開催 ② 厚生労働科学研究所を通じたNPOとの連携・協力の推進	① 4回 ② MSM首都圏グループ	① 4回 ② MSM首都圏グループ	都 区市	
22	他の行政機関 等との連携協 力を進めます	75	NPOとの連携してNPO対象の講習会「ボランティア講習会・連絡会」を開催するとともに、NPO間の連携を推進	4回	(継続)	都	方向性 予防指針を踏まえて取り組みを推進
		76	東京都エイズ啓発拠点「ふぉーてぃー」を通じたNPOへの活動の場の提供や企画への助言	(継続)企画への助言 【家賃】連携企画	(継続)	都	
77		① 区市町村・他県市との連携の推進 ② 国・労働関係機関との連携の推進 ③ 国との情報交換・意見交換・国提案の実施 ④ 東京都医師会、東京都歯科医師会、東京都薬剤師会、東京都看護協会など職能団体との連携	① 区市保健所研修の実施、重点都道府県会議等を通じた情報交換(随時) 9/5～12/31「ゼロキヤンペン」連携実施 ② キャンペーン期における普及啓発事業との連携 ③ 実施、ハローワークにおける障害者雇用促進事業との連携 ④ 1回 ⑤ 東京都委託事業の実施	① (継続) ② (継続) ③ (継続) ④ (継続)	都	課題 各職能団体との連携を進め医療体制整備を推進	